

# 2015 AUTOBACS SUPER GT Round 4 FUJI GT 300km RACE

2015年8月8日(土)~8月9日(日)

## 決勝 レポート

66 Laps



場所: 富士スピードウェイ (静岡県) 1周 4,563 km

天候: 晴れ / コース: ドライ / 気温: 32°C / 路温: 48°C / 観客動員数: 36,400人

### 集団から抜け出し上位を目指す

2015年 SUPER GT 第4戦の決勝が富士スピードウェイ(静岡県)で行われた。

8月9日(日)

<決勝 66LAPS / 15:00~>

井口卓人がスタートを受け持つ。スタート直後、やはり直線の長い富士ではストレートスピードの勝るFIA-GT車両勢を抑える事は出来ず、1周目に13番手、3周目には15番手と順位を下げる。しかし井口はコーナーで他車を抜き返し、19周目に13番手まで戻るが、ここでもまたFIA-GT車両に前を塞がれ抜く事が出来ない。チームは早めのピットインを決め27周目に山内英輝に代わる。山内は素晴らしい走りですべて37周



www.rdsport.net

目に12位、40周目には11位と抜きつらい富士で奮闘し、53周目には8位まで順位を上げてチェッカーを受けた。なお、GT500クラスの優勝は#24 D'station ADVAN GT-Rが、GT300クラスは#55 ARTA CR-Z GTが制した。



#### ■本島監督 コメント



今回の厳しい状況の中、ドライバーはもちろん、チームみんなが頑張ってくれた事、また STI さんの多大な御協力により結果につながる事が出来たと思っています。最後まで応援して下さいましたスバルファンの方々、チームを支えて下さっている関係各位の方々に大変感謝致しております。次戦鈴鹿も頑張ります。

#### ■井口 卓人 コメント



2週間前のテストで火災が発生し、今回の第4戦に間に合うか間に合わないか微妙なところでしたが、メカニックの皆さんの頑張りで、参戦する事が出来ました。本当に感謝しています。マシンはシェイクダウンの状態でしたが、練習から大きなトラブルもなく走行することが出来ました。決勝では、ストレートスピードで苦勞する部分もあり、思いどおりのレース展開ができませんでした。予選順位とスタート直後の混戦で自分のペースを作れなかったのが原因だと思います。ただ、クルマの感触は悪くないですし、単独で走ることができれば速さはあります。これまで苦しいレースの中で、しっかりと戦えている部分もあるので、それを次戦以降でも発揮できればと思います。鈴鹿では優勝を狙います。

#### ■山内 英輝 コメント



井口選手と交代後、マシンフィーリングもよく、トップタイムに僅差のラップタイムで走れたことがよかったですと思います。何とか8位でポイント獲得できたことも次に繋がると思いますし、力を合わせられた結果だったと思います。また、前回のアクシデントから、参戦に間に合わせてくれたチームの皆さん、そして SUBARU 様に本当に感謝しています。ファンの皆様の声援にしっかり応えられるように結果で返していきたいと思っています。

決勝の詳細に関しては SUPER GTホームページ <http://supergt.net/pages> 、  
またSUBARUモータースポーツニュース <http://www.subaru-msm.com/2015/sgt/> もご覧ください

2015年8月9日  
SUBARU BRZ  
アールアンドデースポーツ  
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net